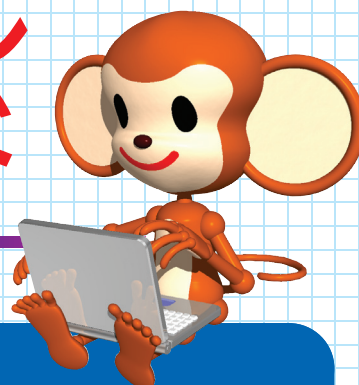
I·O DATA

M-MANU200044-01

COMPACT USB Server かんたんセットアップガイド

1 製品の内容を確認してください

☐ USL-5P

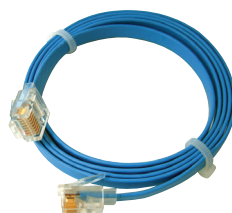
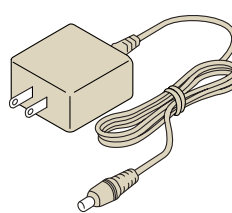
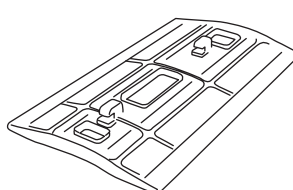
※USL-5P/160には、ハードディスク「HDH-U160」が添付されています。
詳しくは、【HDH-Uシリーズはじめにお読みください】をご覧ください。

■ユーザー登録やサポートソフトのダウンロードについて

ユーザー登録をする際や、弊社ホームページよりサポートソフトをダウンロードする際にシリアル番号（S/N）が必要な場合があります。シリアル番号（S/N）は本製品に貼られているシールに印字されている12桁の英数字です。（例：ABC1234567ZX）

▼シリアル番号（S/N）をメモしてください。

●ユーザー登録　⇒ http://www.iodata.jp/regist/
●サポートソフトのダウンロード　⇒ http://www.iodata.jp/lib/

☐ LANケーブル（1m）

☐ ACアダプター

☐ スタンド

☐ マニュアルCD

☐ ハードウェア保証書

☐ 必ずお読みください

2 フォーマット（FAT形式）済みのUSB接続ハードディスクをご用意ください

USL-5P/160に添付のハードディスクは、すでにFAT形式でフォーマット済みです。③へお進みください。NTFS形式でフォーマットされている場合は、読み込み専用となります。
未フォーマットやその他の形式でフォーマットされている場合は、本製品の設定画面から専用形式にてフォーマットできます。（詳しくは、オンラインマニュアルをご覧ください。）

3 本製品をご使用になるネットワーク環境を確認してお進みください

DHCPサーバーがない場合

⇒本製品をつなぐネットワーク内にIPアドレスを自動で割り振るDHCPサーバー（ブロードバンドルーターなど）がない場合

DHCPサーバーがある場合

⇒本製品をつなぐネットワーク内にIPアドレスを自動で割り振るDHCPサーバー（ブロードバンドルーターなど）がある場合

つづきは、マニュアルCDをご覧ください

本紙の方法ではセットアップできません。
マニュアルCD内のオンラインマニュアルにて［セットアップ開始］ボタンをクリックしてください。

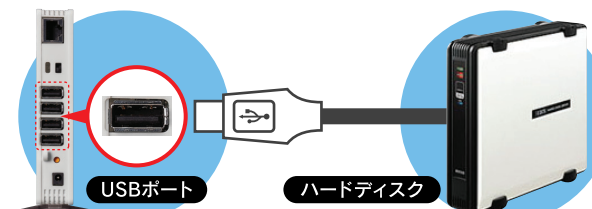
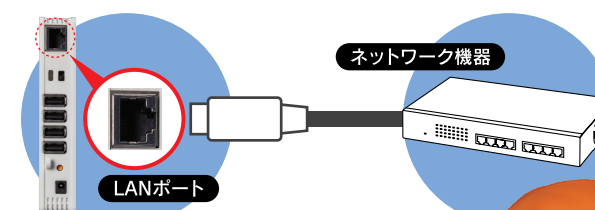
1. 添付CD-ROMをパソコンにセットします。
2. 自動で表示されるメニューから、［オンラインマニュアルを読む］をクリックします。

※自動でメニューが表示されない場合は、［マイコンピュータ］などからCD-ROMを開き、［Autorun.exe］を起動してください。

4 つなぐ

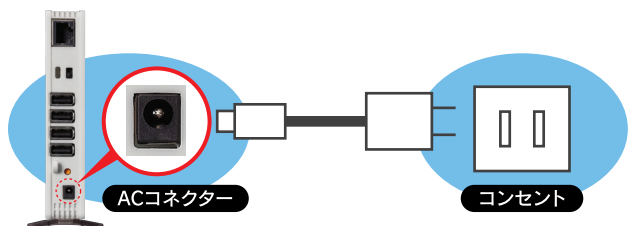
DHCPサーバーが動作していることをご確認の上、本製品を接続してください。

注意！ ここではまだ、本製品やハードディスクの電源を入れないでください。

1. ハードディスクを本製品背面のUSBポート2〜5のいずれかに接続します。

2. 本製品背面のLANポートに添付のLANケーブルを接続し、もう一方をハブなどのネットワーク機器に接続します。

裏面へつづく

5 電源を入れる

1 ハードディスクの電源を入れます。(方法はハードディスクの取扱説明書をご覧ください。)

2 添付のACアダプターを本製品、コンセントに接続します。(ケーブルが抜けないようにフックに引っかけてご使用ください。)

3 本製品前面のPOWERスイッチを押します。

4 本製品のランプが右のようになったら起動完了です。

[POWER]、[LAN]、ハードディスクをつないだ[USB]ランプが緑色に点灯

ランプが正常に点灯しない場合は…

●[POWER/STATUS]ランプが赤色点滅したままの場合
⇒マニュアルCD内オンラインマニュアルの[セットアップ開始]から[DHCPサーバーを使用していない]をご覧ください。

●[POWER/STATUS]ランプが点灯しない場合
⇒ACアダプターが正しく接続されていることをご確認ください。

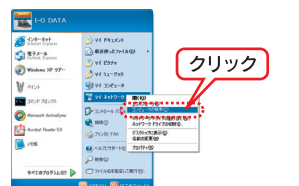
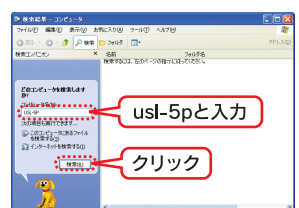
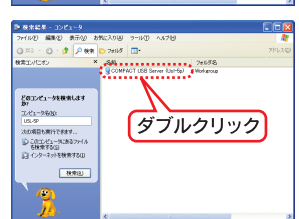
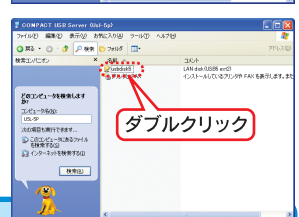
●[LAN]ランプが点灯しない場合
⇒LANケーブルが正しく接続されていることをご確認ください。
⇒[MDI/MDI-X]スイッチを切り替えてご確認ください。

●[USB]ランプが点灯しない場合
⇒ハードディスクが正しく接続されていることをご確認ください。

それでも正常に点灯しない場合は、添付CD-ROM内のオンラインマニュアルの【困った時には】をご覧ください。

6 本製品にアクセスする

●Windows XP パソコンからのアクセス例

1 本製品を接続しているネットワーク内のパソコンから[スタート]をクリックし、[マイネットワーク]を右クリックして、[コンピュータの検索]をクリックします。

2 [コンピュータ名]に「usl-5p」と入力し、[検索]ボタンをクリックします。

3 [COMPACT USB Server(Usl-5p)]が検索されますので、ダブルクリックします。

4 [usbdiskx](xはUSBポートの番号)フォルダをダブルクリックすると、本製品の使用可能なフォルダが開きます。

このウィンドウ内にファイルをコピーすると本製品のフォルダにファイルが保存されます。他のOSでも、コンピュータ[usl-5p]を検索する方法でアクセスできます。
詳しくは、CD-ROM内のオンラインマニュアルをご覧ください。

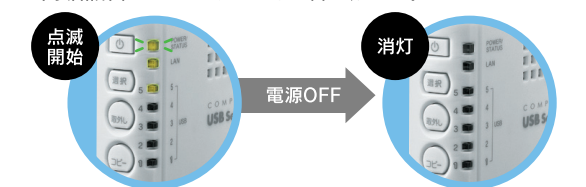
アクセスできない場合は…

セキュリティ関連のソフトウェアの機能を一部解除すると動作する場合があります。詳しくはセキュリティ関連のソフトウェアメーカーにお問い合わせください。

重要 電源を切るときは…

●本製品の電源は必ず下記の方法でを切ってください。ACアダプターを抜いて切らないでください。故障の原因となります。

①本製品前面のPOWERスイッチを"ピー"と音が鳴るまで押します。

②シャットダウンを開始します。
本製品前面のPOWERランプをご確認ください。

この間に、保存中のデータやシステム情報をディスクに書き戻しています。しばらくお待ちください。

③本製品に接続しているハードディスクの電源を切ります。

注意

●長期間使用しない場合は、ACアダプターをコンセントから取り外しておくことをおすすめします。

●本製品を使用中にデータなどが消失した場合でもデータなどの保証は一切致しかねます。ハードディスクは消耗品です。故障に備えて定期的にバックアップをお取りください。

デジカメやUSBメモリーの内容をコピーする

前面のUSBポート1に接続したデジカメやUSBメモリーの内容を、USBポート2～5に接続したハードディスクにコピーすることができます。次の例では、USBポート5に接続したハードディスクに、USBポート1に接続したUSBメモリーの内容をコピーします。

コピーしたファイルは、コピー先ハードディスクの[autocopy]フォルダに、コピーした日時のフォルダで保存されます。(例:2004年9月24日16時34分56秒の場合、[20040924163456])

1 前面のUSBポート1にデジカメやUSBメモリーを接続し、USB1ランプが点灯することを確認します。

※ハードディスクを接続したUSBランプの点灯も確認します。

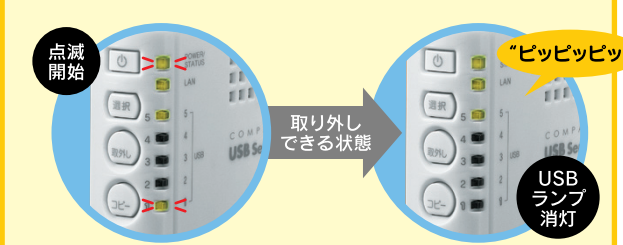
2 [選択]ボタンを押してコピー先のハードディスクを選択し、選択したUSBランプが点滅している間に、[コピー]ボタンを"ピッ"と音が鳴るまで押します。

3 コピー中は、USB1ランプ、コピー先のUSBランプ、POWERランプが早く点滅します。"ピッピッピッ"と鳴り、点滅が点灯に変わったらコピー完了です。

取り外す場合は…

本製品に取り付けたUSB機器を取り外す場合は下記の手順にしたがってください。

1 [選択]ボタンを押して取り外したいUSBポートを選択し、選択したUSBランプが点滅している間に、[取外し]ボタンを"ピッ"と音が鳴るまで押します。

2 取り外し作業中は、取り外すUSBランプ、POWERランプが早く点滅します。
"ピッピッピッ"と音が鳴り、USBランプが消灯したらUSB機器を取り外します。

このあと…

次のようなことをしたい場合は、添付CD-ROM内のオンラインマニュアルをご覧ください。

●「バックアップをしたい場合」
●「弊社製 AVeL LinkPlayerと併用する場合」
●「アクセス権を設定する」

オンラインマニュアルの見かた

1 添付CD-ROMをパソコンにセットします。

2 自動で表示されるメニューから、[オンラインマニュアルを読む]をクリックします。

※自動でメニューが表示されない場合は、[マイコンピュータ]などからCD-ROMを開き、[Autorun.exe]を起動してください。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター:〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホームページ:http://www.iodata.jp/support/
2004.10.08 発行